

関係者各位

令和2年5月27日
ミッドリーム日本語学校
校長 山田 貴彦

分散登校の実施について

各種報道でご存知のように、緊急事態宣言が5/25(月)に全面解除となりました。まだ予断を許さない状況ではありますが、少しずつ元の社会活動を行うよう社会全体が動いています。

このような社会情勢に合わせ、本校では当初の予定通り6/1(月)から対面での通常授業を開始します。ただし、感染防止の観点から6月は分散登校を行い、徐々に登校回数を増やす方向で授業を行ってまいります。

1. 6/1(月)から対面授業とオンライン授業を交互に行う「分散登校」を実施します。

分散登校のため、クラスによって登校日が異なります。詳細については、学生用HPやSNSなどでお知らせします。

2. 授業時間は引き続き下記の時間帯に実施します。

午前クラス 8:05～12:20、午後クラス 13:25～17:40

3. 新型コロナウイルス感染症への感染防止の観点から以下の対策を実施します。

- ① 消毒用アルコールスプレーを校舎各所に設置する。
- ② 1日に2回、授業の前にアルコールスプレーで廊下や教室の除菌を行う。
- ③ 教室の窓は原則開放とし、換気を十分に行う。
- ④ 教室内でのマスク、またはフェイスシールドの着用を義務とする。
- ⑤ 1クラスの学生数を調整し、通常時より人と人との間隔を空ける。

通常時の教室における学生1人あたりの占有面積	… 1.5 m ²
6月からの教室における学生1人あたりの占有面積	… 2.0 m ² ～3.8 m ²

4. 再び、新型コロナウイルス感染症の感染が広がった場合は対面授業を中止し、オンライン授業を行います。

この決定は、「緊急事態宣言の解除」、「都立高校の分散登校開始」、「出入国在留管理庁がオンライン授業は緊急的な措置として認めていること」の3点を踏まえ行いました。今後も日本社会の動きと足並みをそろえて学校運営を行っていきたいと考えています。分散登校を行うことについて、まだ不安を感じる方もいらっしゃると思いますが、上記の考えで決定を行いました。何卒、ご理解とご協力をお願いいたします。

以上